

世界文化遺産登録「明治日本の産業革命遺産」

製鉄・製鋼、造船、石炭産業



みすみ にしこう

三角西港 (熊本県宇城市)

うき



明治三大築港の一つ 近代的な港湾都市



熊本の玄関港として、明治20年に完成した日本三大築港の一つで、当時の石積み埠頭がそのままのカタチで残る日本で唯一の港です。港は水深が確保でき、地理的にも水運の拠点にふさわしい宇城市三角(みすみ)地区にあります。街は、国の一大プロジェクトのもと開発され、港を中心に市街、道路、橋、通信など貿易、行政、司法の施設が備えられました。

宇土半島の西端に位置する「三角西港」は、3年以上の歳月をかけ、オランダ人技師ムルドルによって造られました。756mの西洋風の石積み埠頭のほか、市街地を取り囲んだ水路や3本の排水路などが整備され、港湾都市として栄えました。水路に渡された石橋や海底まで石を積んだ強固な造りは、現在もその機能を果たし住時の都市計画の素晴らしさを物語っています。

開港から10余年間はガス灯が灯り、洋館が立ち並ぶ近代的な洒落た街並でしたが、明治32年に鉄道が開通し三角駅が三角港(現在)に完成したことにより、大正半ばにその使命を終えました。

現在では、財界クラブ兼旅館「浦島屋」が復元され、築港記念館「和蘭館」、「龍驤館」、「九州海技学院」、物産館「ムルドルハウス」など、洋館が点在した西洋の浪漫薫る美しい港湾都市です。



浦島屋

コロニアル調の佇まい。2階バルコニーから石積み埠頭や天草一号橋が望める。喫茶コーナー有。



(上) 西港

天草などから切り出した石で積まれた埠頭は、貴重な遺構(国重要文化財)

(下) ムルドルハウス(物産館)

地元特産品や伝統工芸品を展示、販売。



和蘭館・築港記念館 (オランダ・カフェ)

土蔵づくりの倉庫で、海を眺めながら食事や喫茶が楽しめます。

龍驤館(りゅうじょうかん)

大正7年明治天皇頌徳記念館として建設。

トピックス

小泉八雲の紀行文 「夏の日の夢」の舞台になった浦島屋

「その宿屋は、私には極楽のように思われました。そして、その女中さんたちは、天女のようにでした…」浴衣に寛ぎ、ひんやりした畳の上にあぐらをかいて、ようやく心地つく。古き良き日本の面影の中でこそ落ち着く八雲(ラフカディオ・ハーン)だったので。(明治26年7月22日、長崎の帰途立ち寄り「夏の日の思い出」より)

浦島屋は、西港完成と同時期に建てられた木造洋館の旅館で、一時移築されましたが、現在は復元され当時の面影が偲べます。

●開館時間 9:00~17:00 (12月31日~1月1日除く)
館内見学可、喫茶コーナー有

★DATA

●明治の三大築港…宮城県野蒜(のびる)港、福井県三国港、熊本県三角西港。当時の石積み埠頭が残っているのは三角西港だけ。

●ムルドル…オランダ人技術者。31歳で明治12年来日し、約11年間日本各地の治水、港湾の建設指導に当たりました。三角西港では、ムルドルの設計の素晴らしさや、石組み技術の卓越さを垣間見ることができます。

●三池港が完成するまで、三井炭鉱の石炭輸送を行っていました。

●明治を描いたTVドラマ「坂の上の雲」のロケ地になりました。

★アクセス

阿蘇くまもと空港~(リムジンバス)

●バス 熊本交通センター(あまくさ号)~三角西港前下車(所要時間約60分)

●JR 熊本駅~(三角線)~三角駅(所要時間A列車40分、普通60分)

※三角駅から路線バス及び観光タクシー(1000円)



KUMA

MOTO

おこしき しらぬひ
 ~御興来海岸や不知火伝説など歴史と浪漫漂う~

近隣の観光スポット

有明海沿岸



★御興来海岸

宇土半島の海岸線。有明海は、干満の差が大きく、干潮時に砂浜に帯状の曲線模様が現れ、夕日に照らされると見事な景観を創りだします。景行天皇が巡幸中に、美しさに御興をとめられた故事が名前の由来です。(日本渚百選)

★アクセス…国道57号、三角線沿線 網田海岸の約5km

★天草五橋 (あまくさパールライン)

日本三大松島の大パノラマ。一号橋から五号橋まで、海に浮かぶ島々を眺めながら、コバルトブルーの海と五橋の絶景ラインです。三角港から船で渡る「宝島ライン」も、海上から潮風に吹かれながら爽快です。

★アクセス…国道266号



★宇土マリナー (道の駅)

ヨットやモーターボートなどマリンスポーツの拠点で景色も抜群。道の駅「宇土マリナー」物産館では、特産のネーブルや水揚げされたばかりの魚介・海産物が目玉です。レストラン漁師食堂では特産のイカや新鮮なお刺身など大人気です。



★アクセス…国道57号沿い 網田～赤瀬海岸

GOURMET

★三角西港珈琲屋和蘭館 (オランダカフェ)

海風に吹かれながら、明治の面影が残る石造り埠頭と旧海運倉庫のカフェでのんびり。海を望むロケーションで、コーヒーやデザート、カレーや軽食など楽しめます。



★Sea Side Cafe 海音 (かのん)



宇土マリナーの物産館から仕入れた食材などが、本格的なイタリアンに変身！船内を模した店内やテラス席からの海の眺めもご馳走です。

★寿司割烹 大番

不知火海、有明海の魚介類を捕れたての鮮度で調理してくれます。新鮮な天然鯛を使った名物「鯛茶漬け」が人気メニュー。



★JR特急「A列車で行こう」



★アクセス…熊本駅～三角駅間

ジャズを聴きながら、熊本駅～三角駅まで40分の列車の旅。カクテル片手に、有明海のシーサイドラインを走ります。天草に伝わった「南蛮文化」をテーマに、ステンドグラスやスタンドバーなどエキゾチックな車内です。

★「三角港」と「農残物直売所 みすみ」

「宝島ライン」が出航する三角駅前の三角港。隣接する「農産物直売所 みすみ」は、新鮮な地魚や柑橘類、加工品、花きなど販売する物産館。

★アクセス…三角駅から徒歩2分

GOURMET

★道の駅「不知火」と「ロマンの湯」

アサリがどっさり入ったボリューム満点の名物の貝汁定食。濃厚な出汁が新鮮な証です。レストラン、物産館と温泉施設が併設され、潮湯が皮膚病や旅の疲れを癒してくれます。



★下萬屋 (したよろずや)

松合(まつあい)地区のかつて造り酒屋だった建物で、土日だけしか味わえない究極の海老入りだご汁。海老ダシの旨みに野菜がたっぷり。地元のお母さん達の故郷の味です。



★錦寿司

266号線沿線の松合に位置し、不知火海で捕れた活きのいい旬の地魚を使った松合でしか食べられない「まっちゃにぎり」が看板メニューです。

★三角フラワーアイランド 戸馳花の学校

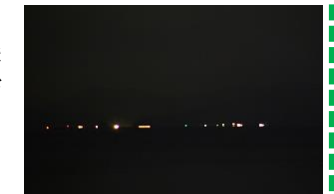
戸馳(とばせ)島には、美しい洋蘭が一年中咲き誇り、観葉植物が楽しめる展示温室など、四季折々の花が楽しめます。また、押し花体験などの催しや花き園芸の販売もあります。

★アクセス…三角駅から車で20分 木曜定休、9:00～17:00、大人300円、高・大学生200円、小・中学生100円



不知火海沿岸

★神秘的火・不知火



毎年旧暦の8月1日に出現する怪火のことで、不知火海に不思議な光が現れます。景行天皇が通られたとき、光が船を導いてくれたという(日本書記)町名の由来にもなっています。八朔の日、永尾神社で前夜祭が行われます。

★アクセス…松橋駅から車で20分

★松合の土蔵白壁群

古くから交易港として栄えた港町松合。今も約60戸の白壁土蔵の家が軒を連ね、往時のノスタルジックな風情を醸しています。毎月第3日曜日には、魚介や農産物など「まっちゃ朝市」も開催されます。

★アクセス…松橋駅から車で20分



三角



西港